

## 記載例

### 普通徴収切替理由書

市町村名	境 町	指定番号	08546
給与支払者の 名称又は番号	△△△△株式会社		

①

②

符号	普通徴収切替理由	人 数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当するすべての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者(乙欄該当者)	1
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が93万円以下)	1
普D	給与が毎月支給されていない(不定期受給)者	1
普E	事業専従者	人
普F	退職者又は給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者 (休職・育児休業含む)	2
合 計 ※普A～普Fの合計		5

### 記載上の注意点

特別徴収ができない方がいる場合、普通徴収切替理由書を提出してください。

当面、普通徴収が認められるのは、普A～普Fのいずれかの理由に該当する場合に限られます。

#### ① 符号

給与支払報告書(個別明細書)の摘要欄にも必ず符号(普A～普F)を記載してください。

#### ② 人数

切替理由のうち、該当する項目に人数を記載してください。複数の切替理由に該当する場合は、いずれか一つに人数を記載してください。

普Fについては、育児休業等の休職者を含みます。

※e L T A X又は光ディスク等で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の個別明細書の普通徴収欄にチェックのうえ、摘要欄に該当する符号(普A～普F)を記載してください(普通徴収切替理由書の添付は不要です)。

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。

○この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。